

(別紙4(2))

事業所名 あつくん家

## 目標達成計画

作成日: 平成 28年 4月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	現在、極めて重篤な方はいないが、今後の看取りケアも見据えて、職員全体のスキルアップを図る必要を感じる。	法人、施設外、研修等を定期的に行う。	左記の通り	12ヶ月 1年を通して実施
2	35	地域連携のよりいっそうの充実化と、地域密着型としての地域との関わり方	地域行事並びに地域の方を施設にまき込む。	ボランティア等の継続 地域イベントの積極的参加 地域開放スペースの有効利用(大喜屋独自のイベントなど)	12ヶ月 1年を通して実施
3	10	ホーム便りの内容に関して、より個別の情報を特化していくべきか。	スタッフに個別のホーム便りまたは報告事項などを作るようになってもらう。	左記の通り	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。